



冬休み食育だより



令和4年12月21日 力合幼稚園

今年も残りわずかとなりました。先週末は急激な寒さに驚きましたね。

寒空の中、元気に園庭を駆け回る子どもたちの姿を見るたび、『子供は風の子とはよく言ったものだ』と思う今日この頃です。

年末年始にかけ、ご家庭でも沢山の催し物があることでしょう。新型コロナウイルスの感染者が増えている今、心配事は絶えませんが体調を整え、楽しい冬休みをお過ごしください。また、3学期に元気に会えるのを楽しみにしています。



お正月について



クリスマスが過ぎると次はお正月ですね。お正月にはみんなの家にあるしめ飾りや鏡餅・門松を見つけ、幸せと歳(魂)を届けに年神様がやってきます。神様が届けてくれる幸せと歳(魂)はお餅に宿ります。その神様からの幸せと歳(魂)を頂くということで昔はお餅がお年玉でした。そしてお正月に食べるおせち料理のひとつひとつには、神さまへのお願いごとがたくさんされています。お年玉のいわれや、おせち料理の意味などを知ってもらい日本ならではのこの伝統をこれから先も受け継いでもらいたいと思うものです。ぜひ、ご家庭でも話題にさせていただけたらと思います。おせち料理のいわれを下に記しています。ぜひご参考にして頂けたらと思います。

おせちりょうり



【かすのこ】

かぞくがずっとずっとつづいていきますように



【くろまめ】

けんこうで まめに くらす



【こんぶ】

よろこんぶ



【えび】

こしが まがるまで ながいき



【たい】

めでたい



【やさい】

ね(根)をはり つよく いきる

